



校訓 つよく《根性》 正しく《自立》 やさしく《礼儀》 助け合う《協働》

## 11月の栄光はこれに限る！ 油井の豊年踊り子どもバージョン！

学習発表会  
(11/3)

新聞掲載：コンプリート！  
油井の豊年踊り

島口・伝統芸能大会  
(11/12)



学習発表会のあいさつでも話しましたが、三味線教室(6月以降)、豊年踊りの本格的な練習(10月)をくり、小中学生7人は、高校生2人の加勢をもらって、たった9人で油井の魂を見事に表現してくれました。

「この子どもたちに、大きな大きな拍手を送っていただきたい」のです。

今回は、新聞(南海日日新聞・南日本新聞)にも大きく取り上げていただきました。

一言で豊年踊りの演目を披露すると言ってもたやすいことではないのです。ましてや、ここ3年は、豊年祭が中止となっています。しかも7人(経験者は5人)でどの演目を披露するのかも考えなければいけません。

それでも3つの演目を大人達の演目に近付けられたのは、3人の中学生の意識の高さとこれまでに培ってきた技術があったからこそです。初めての小学1年生の2人もいつも前向きに励みました。

併せて、夕方の時間に保存会の皆様には、熱心な御指導と温かい御支援を賜り、感謝の念に尽きません。ありがとうございました。

今後、2人の中学生が卒業し、児童生徒数も減少していくことが予想される中、学校でも「伝承と継承」が大きな課題になります。現状を踏まえて、新たな形を見つける必要があります。

このようなことから、今年度まで先輩達から引き継がれてきた「油井の豊年踊り子どもバージョン」の集大成として、南日本新聞社さんにも取り上げていただいたところです。たまたま3つの演目がそれぞれで掲載されました。2社の新聞社様にも厚く感謝申し上げます。

2学期も残すところ12月だけです。肌寒い日も増えてきております。また、県内の新型コロナウイルス感染症感染者数も増加傾向です。体調を崩されぬよう御留意ください。

校長 川畑 真英

◇ **学習発表会では、多くの方々の拍手をいただきました。御来場に感謝です！**



豊年踊りのみならず、日頃の学習の成果も発表させていただきました。少人数のよさでもある出番だらけで、一人一人のらしさが損なわれない「等身大・背伸びしない・伸びやかな」姿をお届けできたのではと思います。本当にたくさんの方々の御来場をいただき、大きな励みとなりました。

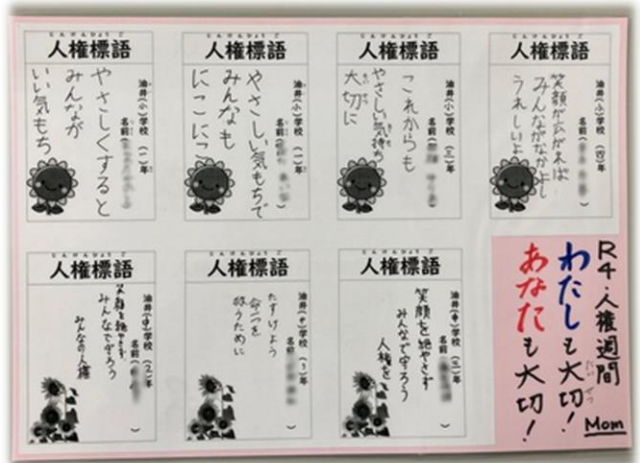
◇ **校内人権週間(11/22~12/10)**

【人権標語】 集会で紹介し合いました。

本校では、4月から「わたしも大切 あなたも大切」をテーマに、「支え合い、高め合う」学校づくりに取り組んでいるつもりです。

人権尊重の精神は、日常の人間関係に表出されます。「自分を見つめる目をもつこと」→「自分の中にあるおかしさを変えること」→「周囲のおかしさ(いじめや差別など)に気付くこと」という感じで、自分づくりを進めてほしいと思っています。

この期間には、人権に関する授業や取組があります。少し考えを深めた学習等になることを期待します。



〔12月の主な行事〕

日	曜	行 事 等
6	火	ALT来校
8	木	ロードレース大会・PTA・中3三者面談
10	土	土曜授業
14	水	移動図書館「かけはし号」巡回
15	木	ロードレース大会予備日
18	日	子ども会 もちつき大会
23	金	終業式
24	土	冬休み(1月9日まで)
28	水	仕事納め
29	木	学校閉庁(1月3日まで)

始業式：1月10日(火) 給食後、下校となります。

〈町中学校弁論・英語ショートスピーチ大会〉11月16日(水)

中学3年生の2人が堂々たる姿でやり遂げました。

油井中 フル稼働状態！「No(ノー)」が言えないこの行事…。

【学校図書への寄贈の紹介】



寄贈者：公益財団法人  
みずほ教育福祉財団

特に今回は、へき地教育の充実、振興に対する事業をとおして希望図書をいただきました。本校の読書活動の充実、活性化に活用させていただきます。誠にありがとうございました。



学校行事や子ども島口・伝統芸能大会への参加など、学校だけでは立ち行かない際に、いつもかゆい所に手を届かせてくださる地域の皆様には、やはり、「ありがとうございます」と言い続けたいです。